

# ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 739 号  
2023年1月1日  
発行

アスカ工業株式会社  
〒444-0303  
西尾市中畑町卯新田上28

## 謹 賀 新 年

## 年 初 偶 感



アスカ工業株式会社

取締役社長 天 野 卓

2023年、謹んで新年のお喜びを申し上げます。吉例によりまして、最近感じますことを述べて、新年のご挨拶とさせていただきます。

\*

昨年も、またまた、まさかまさかの通年マスク着用の年となっ  
てしまいました。時間の経過と共にコロナ変異株が増殖し、感染のスピードも加速されました。アジア諸国においては、その度に都市封鎖が繰り返され、各種製品の部品不足に悩まされました。ご多分に漏れず、我々も毎月、毎月、ブレーキを踏みながらの一年になりました。

そんな行動制限の中、皆様のご協力のもとに、6月にはアスカ工業株式会社、創立80周年の式典を挙行することができました。厚くお礼を申し上げます。まだまだコロナ対策をしながらの活動が強いられます

が、少しでも3年前の日常に戻せるように、新春「商売繁盛・交通安全」祈願会や秋のアスカ・セミナーの開催に努力して参りますのでご期待頂きたいと思ひます。

\*

昨年、年明けから始まったロシア・ウクライナ侵攻はついに年越しの戦争になってしまいました。昨年末、ウクライナのゼレンスキー大統領はアメリカ連邦議会で演説を行いました。「米国のウクライナ支援は、世界の安全保障と民主主義への投資です。」米国への緊急訪問で、迎撃ミサイルシステムなど武器調達の契約をまとめました。昨年、各国の議会でリモート演説を繰り返し、支援の輪を広げる手腕はなかなかのやり手であること、周りのスタッフもメディアに通じたつわものどもがしっかり脇を固めて、世間受けする上手いシナリオを作成していると



器調達の契約をまとめました。昨年、各国の議会でリモート演説を繰り返し、支援の輪を広げる手腕はなかなかのやり手であること、周りのスタッフもメディアに通じたつわものどもがしっかり脇を固めて、世間受けする上手いシナリオを作成していると

感じるのは私だけではないと思います。日本の総理周辺にも、もう少し気の利いたシナリオライターやスピーチライターを配するべきではないでしょうか。

12月に入って、ばたばたと閣議決定された案件があります。防衛三文書改訂と原発の運転期間延長です。

北朝鮮の動向、台湾に対する中国の動向など、もちろんロシアの今後の姿勢も含め、国防の懸念材料はどんどん増しているわけですが、何かもっと上手な説明の仕方、決定の仕方があったのではないかと思います。原発の運転期間の延長に関して、疑問符が付く項目ばかりです。どんな人たちがシナリオを描いているのか、全体の遂行構想を描くしっかりした人たちがいるのか。同じ内容を進めるにも話の構成で説得力がずいぶん変わってきます。

\*

円安の影響で輸入物資の価格の上昇が目

立つようになりました。春からは多くの品物の価格が改訂されます。日銀のゼロ金利政策もいよいよ転換点を迎えました。今後の政策変更のアナウンスのタイミングが大変重要になってきます。

米国、中国、ヨーロッパ諸国と今年の景気の変化は読みづらいところですが、米国政府、中国政府の両指導者の国民からの信用度が損なわれないことを切に望むところです。

\*

リモートの会議の便利さも理解できましたが、対面での打ち合わせの価値も再認識する期間でありました。今後も皆様と会話を重ねながら、更なる品質向上、省エネ工夫に取り組み、一層、地域に愛される企業として、そしてSDGs推進実践企業として努力していく所存ですので、益々のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

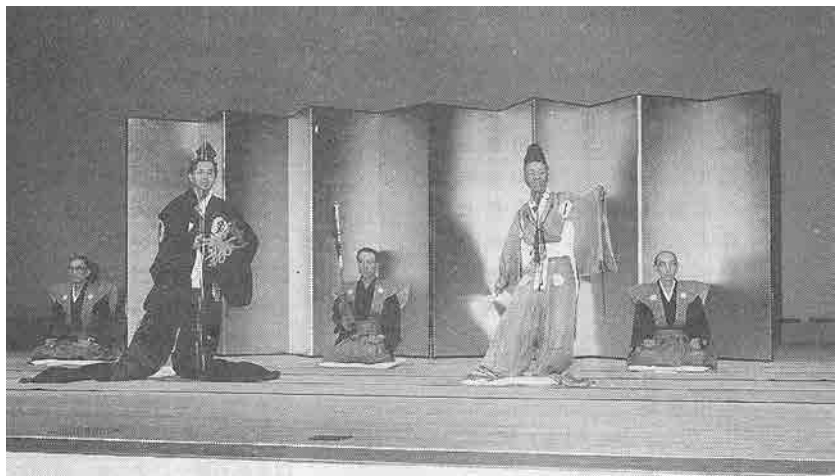
## 新春の風物

西尾市西野町に伝承される三河御殿万才は、文武天皇が当地に行幸の折(1230年前)、吉良の太夫の庄次という人がご前に舞い万才を唱えたのが

はじまりと伝えられている。昭和31年愛知県無形文化財に指定され、古来新春にはかかせぬ風物となっている。

### 三河万才

あらしやな  
鶴は千年の命鳥なり  
亀は万年の  
齢を保つ  
鶴にもすぐれし  
亀にもまさる  
千代経て千代の  
八千代まで  
御万歳楽  
(文化庁選択民俗芸能「西尾の御殿万歳」鶴亀より)



## 第39回「商売繁盛・交通安全」祈願会 令和5年2月3日(金)開催決定

新年恒例の「商売繁盛・交通安全」祈願会は、令和3年、4年と、コロナ禍での三密を避けて当社が代参して参りました。

ワクチン接種も順調に進み、移動制限も解除されましたので、本年は新しい企画で下記の通り再開したいと思います。

- ・日時 令和5年2月3日(金曜日)
  - 16:00 開会 代参ビデオ
  - 16:10~16:25 社長放談
  - 16:30~17:00 セミナー  
「コロナ禍で発生した物流混乱から、  
今後のサプライチェーンを考える」  
講師 名港海運株式会社  
常務取締役 横井 勇 氏
  - 17:30~19:30 「懇親会」

- ・会場 西尾コンベンションホール  
西尾市花ノ木町4丁目64番地  
西尾駅前(写真右下)

本年も、三密を避けて、三ヶ根観音へは当社が代参し、セミナー会場でお礼をお渡し致します。

懇親会は、アクリル板で仕切られたテーブルでの限られた範囲の移動の飲食となります。何卒ご理解の上、ご協力の程よろしくお願い致します。



## 天下の奇祭 てんてこ祭り

天下の奇祭として知られる「てんてこ祭り」は、1月3日西尾市熱池（にいけ）町の熱池八幡社で行われる。

五穀豊穡を祈願する正月恒例の祭りで、今から約1,160年前(859年)の平安時代前期に清和天皇の大嘗会(だいじょうえ)の悠紀(ゆき)斉田にこの地域が選ばれ、その際に行われた「お田植え」の祭りがその起源と伝えられている。

てんてこ祭りの主役は、赤い衣装の厄男の3人で、男性のシンボルを象徴したダイコンを腰に付け、太鼓の拍子に合わせて腰を振ってダイコンを踊らせて練り歩く。

その後、厄男たちが竹ぼうきで、わら灰を撒き散らして祭りは最高潮の場面を迎える。この灰をかぶると厄除けや病除けなると伝えられており、見物客でにぎわう境内が一斉に沸き立つ。

この奇祭は戦中戦後絶えることなく伝承され、昭和32年県の無形民俗文化財に指定された。写真は太鼓に合わせ腰を振りダイコンを踊らせて進む厄男たち。



## 編集後記

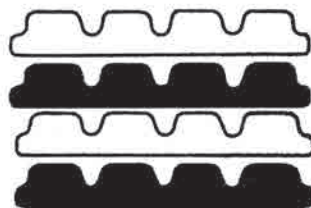
- ◻明けましておめでとうございます。本年も旧年に引き続き一層のご支援を頂きますようお願い申し上げます。
- ◻ゼロ・コロナ政策から経済活動の再開に向けて大きな転換を図った中国でしたが、感染急拡大で医薬品不足など新たな混乱が生じています。
- ◻外国製のメッセンジャーRNAワクチンの輸入・接種が難しい状況では経済停滞が心配です。

## アルミ缶リサイクリング 铸造用アルミニウム合金地金

アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不十分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、铸造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。

ISO 9001 認証取得 (KHK-ISO CENTER)

## アスカ工業株式会社



〒444-0303

愛知県西尾市中畑町卯新田上28

TEL <0563> 77-0500(代)

FAX <0563> 77-0501

<http://www.al-asuka.jp/>